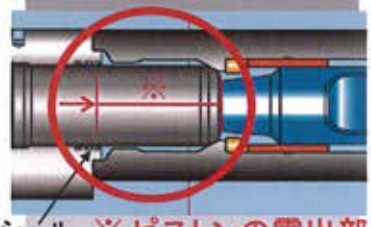
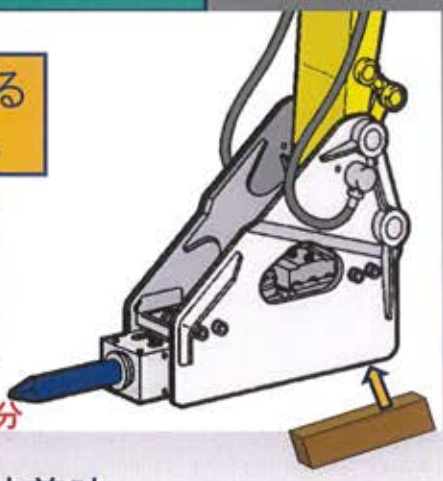
短期保管

ピストンに水が付着すると錆の原因となります。



シール　※ピストンの露出部分



ブレーカ単体
＊横置き
＊トップ側を高く

ショベル装着時

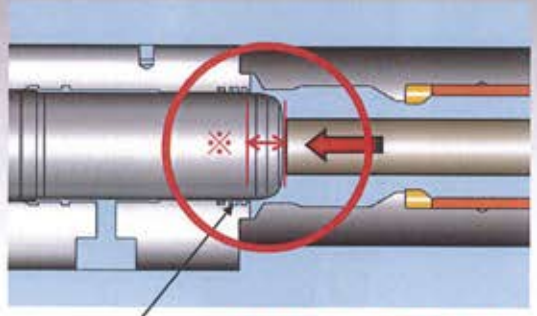
＊縦置き／横置きいずれも可。
＊トップ側を高く
＊ショベルメーカーの指示に従ってください。

長期・屋外保管

① 窒素ガスを抜きチャージングバルブを外す

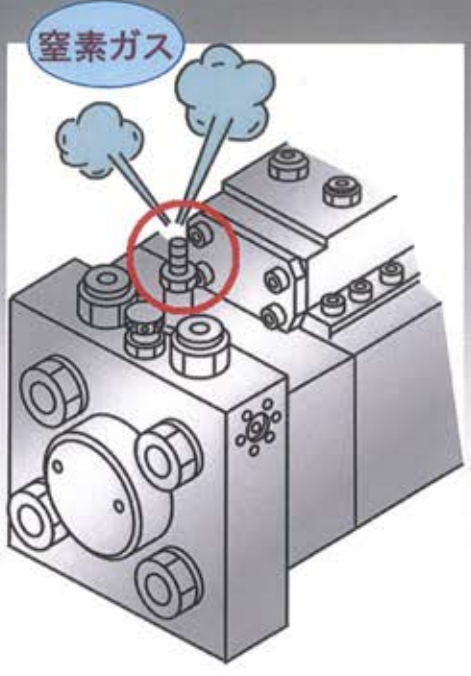
② ロッドを抜きピストンを奥まで押し込む

③ ピストンにグリース等の防錆油を塗布



シール ※ピストンの露出部分

・ピストンを錆から守る



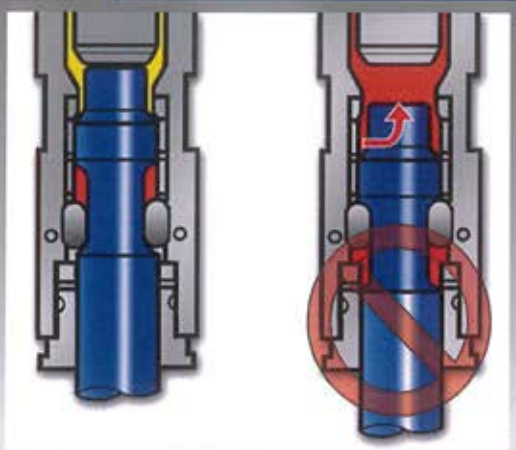
錆びたピストン

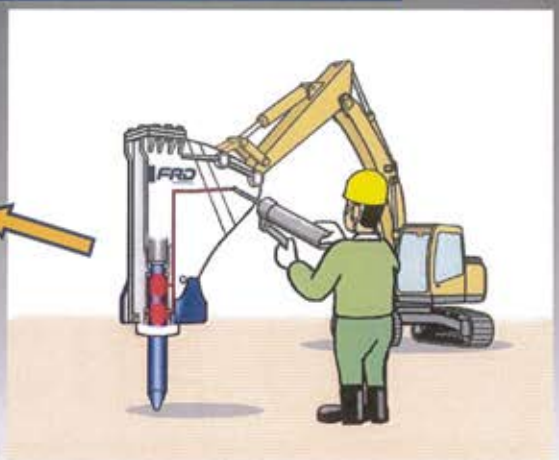
① 錆がオイル漏れの原因となります。

② バフ掛けで修正してもオイル漏れは止められません。

③ ピストン交換となります。

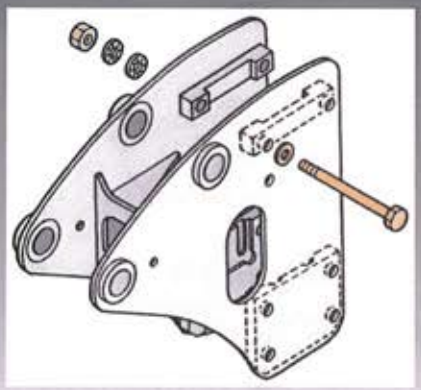
グリースアップ

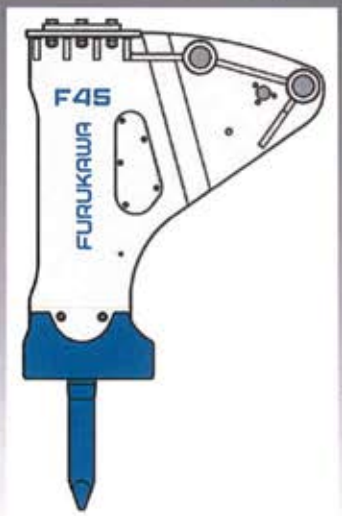




＊ブレーカを立て地面に垂直に押し付けて行います。
＊ミニ:5～10ストローク
＊中型10～15ストローク。
＊ピストン打撃室にグリースを入れない。

ボルト・ナットのゆるみ確認





＊ブレーカ固定用ボルト・ナットは振動でゆるみやすい。
＊ブレーカ稼働から50時間／2週間が特に要注意です。
＊ゆるみはすぐに増し締めして下さい。